

NTT docomo のメール設定方法

迷惑メールを送信する業者の手口

*Fromアドレス

- ・「他人のアドレスになりすます」
- ・「存在しないアドレスにする」

送信の都度アドレス変更してくる！

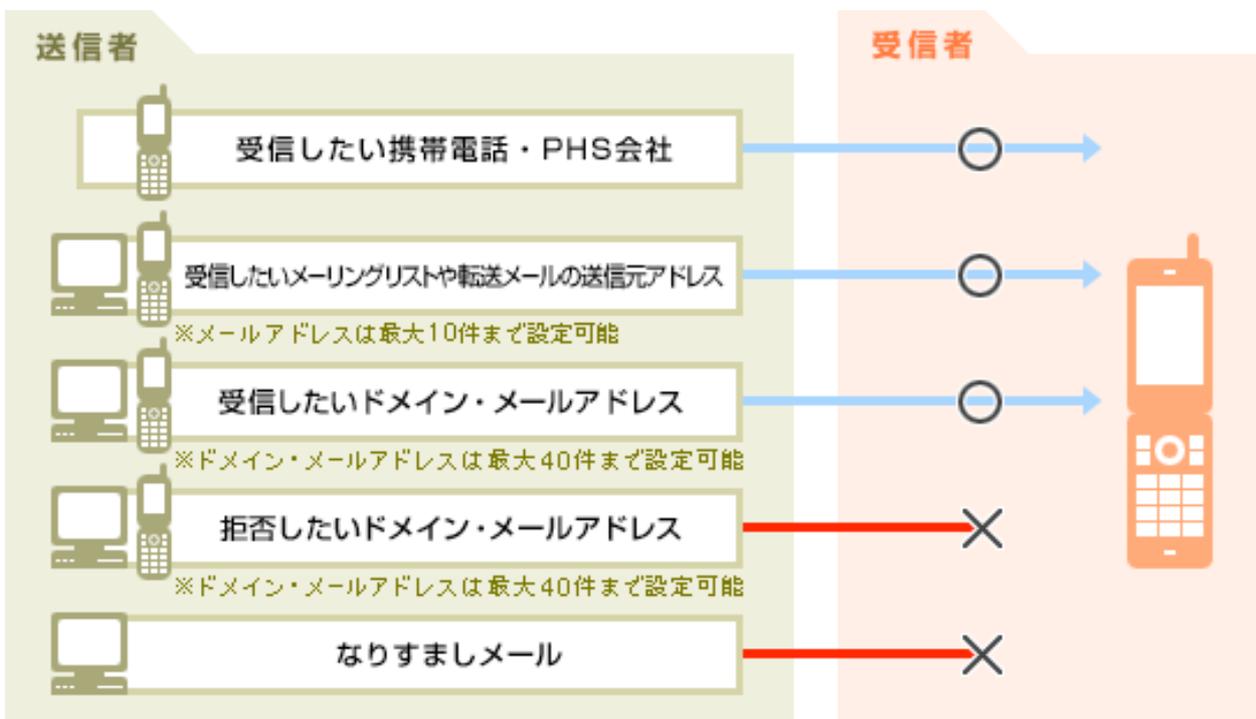
迷惑メール予防対策

メールフィルターの利用「指定受信機能」を活用

受信したいメールを指定受信・指定拒否(併用可能)

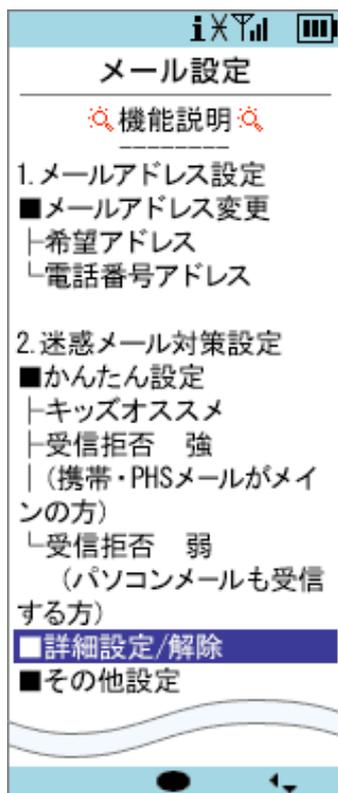
携帯電話・PHS会社毎に受信/拒否を選択、必要なメールのみ受信

- * 指定したドメイン・メールアドレスからのメールを受信
- * 指定したアドレスからのメールを拒否
- * インターネットからのメールの中で、携帯電話・PHSドメインになりすましたメールのみ拒否することも可能

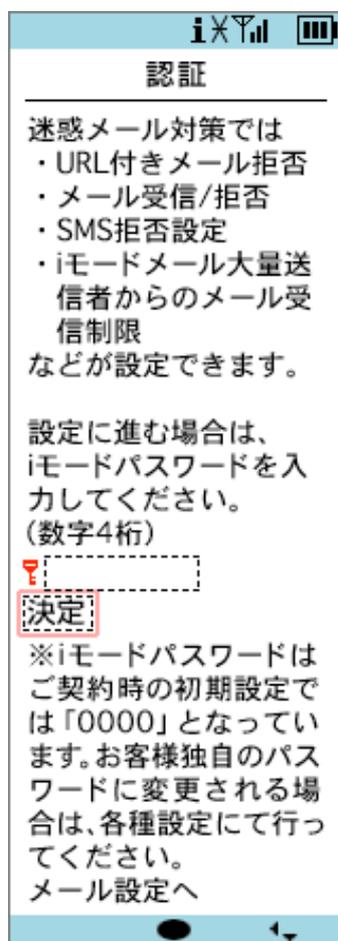


各設定は以下の順番で！



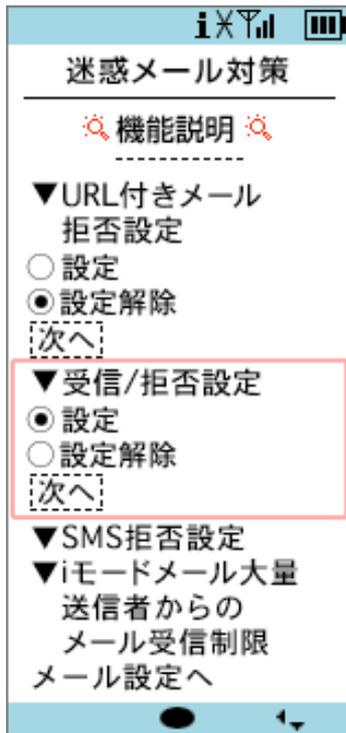


5 「詳細設定/解除」を選択

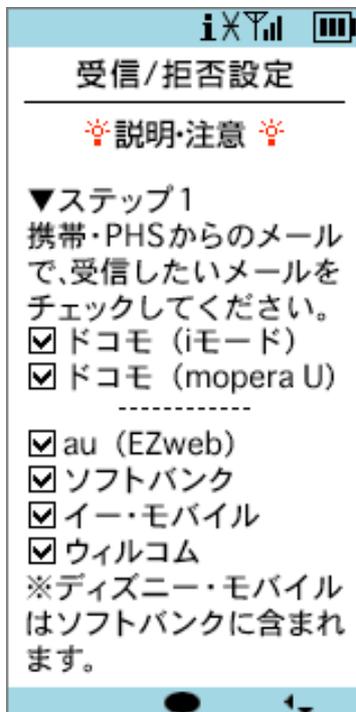


6 「認証」画面にて、iモードパスワードを入力し、「決定」を選択

迷惑メール対策の各種設定を行う際、この事前認証(iモードパスワード入力)にて連続して設定できる。
iモードパスワードは、ご契約時「0000」と設定されているが、各自で変更していればそのパスワード



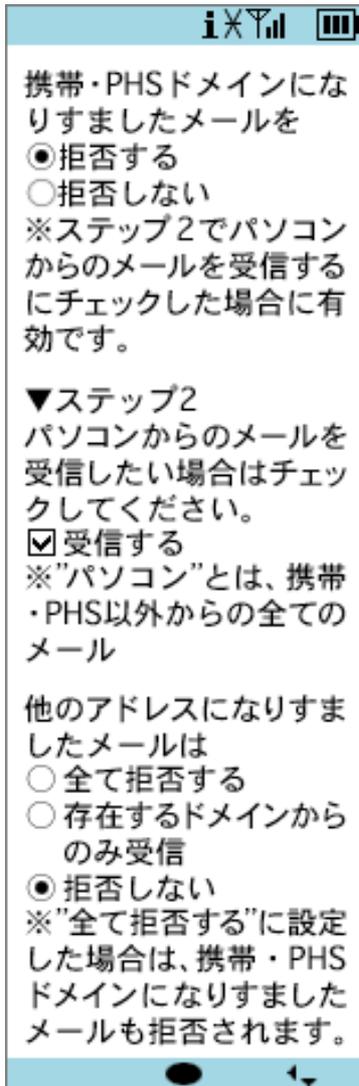
7 「受信/拒否設定」を選択して、「次へ」を選択



8 ステップ1では、受信したい会社名を選択

▼ステップ1の口内にチェックをした後、画面下の「登録」を選択、設定完了

- * 続けて受信/拒否設定をすることも可能
- * ドコモ(iモード)には、iモードメールやiショットメールが含まれる
- * iPhone 3Gからのメール、Eメール(i)についてもソフトバンクからのメールとして認識される



9 ステップ1およびステップ2:パソコンからのメール受信およびなりすましメールの設定

(1) パソコンからのメールを受信したい場合は、ステップ2で「受信する」を選択

* 実際は必要なパソコンメールだけを受信可能にした方が迷惑メールは減少するのでチェックしないことを推奨する。

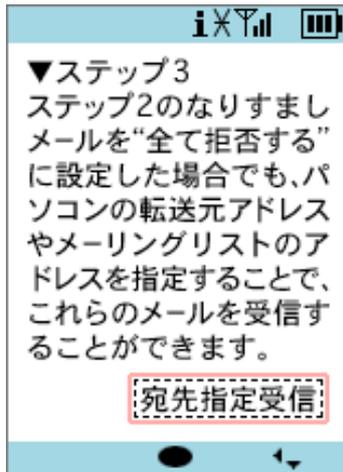
(2) 携帯・PHSドメインになりすましたメールを拒否する場合は、ステップ1で設定

* (1)で「受信する」を選択した場合に有効

(3) 携帯・PHSドメインになりすましたメールを含め、他のアドレスになりすましたメールを拒否する場合は、ステップ2で設定

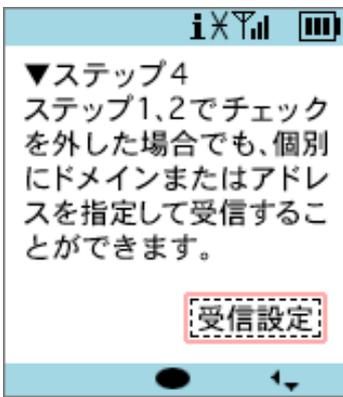
* 「全て拒否する」に設定した場合は、以下に注意
・迷惑メールだけでなく送信元が送信ドメイン認証 (Sender ID/SPF) に未対応メールは受信しない
ただし、受信設定でドメインまたはアドレスを指定している場合には受信
・携帯・PHSドメインになりすましたメールもSTEP1に設定に関わらず拒否

* 「存在するドメインからのみ受信」にチェックを入れた場合、送信元メールアドレスのドメインの存在が確認できないメールは受信しない



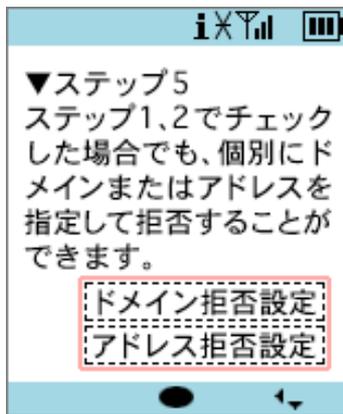
- 10** ステップ3では、ステップ1および2の「なりすましメール設定」にて「なりすましメール」とみなされてしまうメーリングリストやメール転送サービスを経由したメールを受信設定することが可能
- ▼ステップ3の「宛先指定受信」に進み、受信したいメーリングリストや転送元のメールアドレスを入力後、「登録」を選択し、設定
- * 登録されたメールアドレスと送信されてきたメールの宛先が完全一致した場合に受信
 - * 登録されたアドレスが、宛先のTo、またはCcに含まれていた場合のみ受信。Bccに含まれていた場合は受信しない
 - * ステップ1とステップ2の設定より優先
 - * 10件まで入力可能
 - * 続けて、受信/拒否設定をすることも可能

ここで以下の2つを入力！！
 anpi@ngt.ndu.ac.jp
 mappli@ngt.ndu.ac.jp (学生のみ)

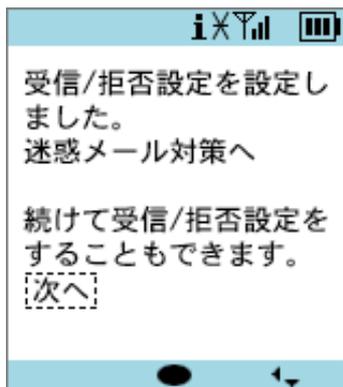


- 11** ステップ4: 個別に受信したいドメインまたはアドレスを登録
- ▼ステップ4の「受信設定」に進み、個別に受信したいドメインまたはアドレスを[]に入力後、「登録」を選択し、設定完了
- * 40件まで入力が可能
 - * 続けて、受信/拒否設定をすることも可能
 - * ステップ1、2の設定より優先される

ここで以下のドメインを入力！！
 ngt.ndu.ac.jp

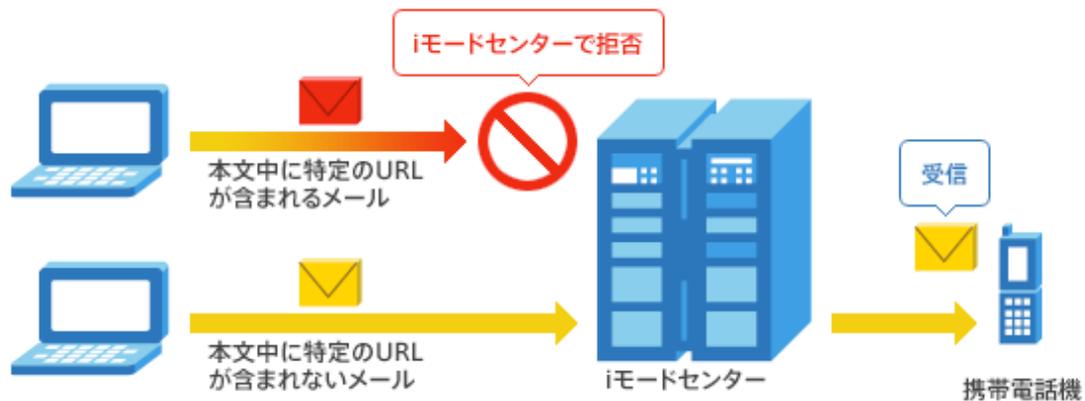


- 12** ステップ5: 個別に拒否したいドメインおよびアドレスの登録
- ステップ5の「ドメイン拒否設定」および「アドレス拒否設定」に進み、個別に拒否したいドメインおよびアドレスを入力後、「登録」を選択し、設定完了
- * 「ドメイン拒否」は、ステップ1、2の設定より優先
 ただしステップ3、4において、ドメインやアドレスを指定している場合、受信設定が優先
 - * 「アドレス拒否」は、ステップ1、2、3、4の設定より優先
 - * 40件まで入力可能
 - * 続けて、受信/拒否設定をすることも可能

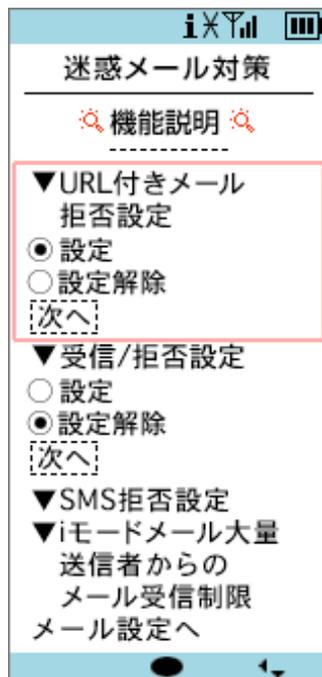


- 13** 設定完了

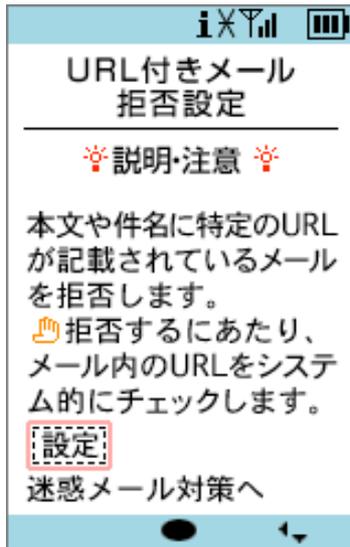
URL付きメール拒否設定



*ここでいう特定のURLとは出会い系、アダルト系、違法など(違法行為、違法薬物、不適切な薬物利用)、その他(不正コード配布、迷惑メールリンク等)のカテゴリに該当すると考えられるサイトのURLを指す。



7 「URL付きメール拒否設定」の設定を選択して、「次へ」を選択



8 「設定」を選択し、設定完了

ここがポイント！

特定のURLが含まれるメールは、送信者を問わず、受信できないが、本設定と受信設定(ドメイン指定受信・アドレス指定受信)を併用する場合は、「受信設定」が優先されるため、特定のURLの対象となるメールであっても受信、つまり指定しているドメインからのURL付きメールは受信する。